

授業科目

化学の基礎II

担当教員名 曾根 英行	対象学年	1	対象学科	理学・作業・言語・義肢・視機・救急・健栄・スポ・社会・看護・情報
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	1	時間数	15

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
○		○		

授業の概要

ヒトの健康管理にかかわる専門士の養成課程における専門科目を履修する上で、必要となる化学的な知識と考え方を高校化学の基礎を復習しながら修得する。

「化学の基礎I」と連結して履修することが望ましい。

授業の目的

高校「化学I」の内容を再確認しながら、食品学、調理学、栄養学を学ぶ上で必要な基礎学力の習得を目指す。

学習目標

「有機化合物の種類、官能基による分類、性質」と「炭水化物、脂質、タンパク質・アミノ酸の構造と性質」の基本事項について理解することを目標とする。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	化学の基礎IIとは（ガイダンス）、有機化学の定義と基本（構造式の書き方と有機化合物の分類）	講義と演習	曾根 英行
2	アルカン、アルケン、アルキン、芳香族化合物、アルコール、フェノール	講義と演習	曾根 英行
3	エーテル、スルフィド、アルデヒド、ケトン、カルボン酸とその誘導体、アミン	講義と演習	曾根 英行
4	炭水化物の化学構造と性質	講義と演習	曾根 英行
5	脂質の分類と油脂の性質1（ヨウ素価、けん化価、酸価、過酸化物価）	講義と演習	曾根 英行
6	脂質の性質2（劣化、油脂の改善反応、乳化）	講義と演習	曾根 英行
7	アミノ酸の化学構造と性質	講義と演習	曾根 英行
8	講義まとめ	講義と演習	曾根 英行

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	随時、講義プリントを配布します。					
参考書						
その他の資料	各自、高校の化学で使用した教科書、参考書					

評価方法

定期試験で評価する。

履修上の留意点

事前に配布するテキストを一読して、はじめて見る単語や記憶の曖昧な語句などについて調べておくこと。

授業の出席時数：総時数の2/3以上に出席であること。

オフィスアワー・連絡先

授業内容の質問・相談がある学生は、所属学科・学年・学籍番号・氏名・用件を記入の上、office-hour@nuhw.ac.jpへご連絡ください。